

令和2年度10月専決補正予算(第10号)の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、今冬の季節性インフルエンザとの同時流行に備えた予防接種支援事業や、「Go To Eatキャンペーン」に連動した食事券・越前和紙工芸品プレゼントキャンペーンによる、市内飲食店の利用促進や料亭等の新規顧客開拓への取組み支援等に必要額を計上した。

補正予算額 65,000 千円(専決日:令和2年10月6日)

1. 補正予算の内訳

(単位:千円)

事業名	補正額	内 訳
新型コロナウイルス対策事業	65,000	・インフルエンザワクチン接種支援事業 ・Go To Eat たべよっさEchizen!キャンペーン事業【繰越明許費】 ・コロナに負けない事業所等応援事業
合 計	65,000	

2. 補正予算の財源

(単位:千円)

区 分	補正額	説 明
国庫支出金	65,000	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
合 計	65,000	

3. 予算の規模

(単位:千円)

会 計 別	補正前 ①	補正額 ②	補正後 ③	伸び率(%) ②/①
一 般 会 計	45,609,130	65,000	45,674,130	0.1
特 別 会 計	16,975,160	—	16,975,160	—
企 業 会 計	9,054,014	—	9,054,014	—
合 計	71,638,304	65,000	71,703,304	0.1

インフルエンザワクチン接種支援事業(緊急事業)

インフルエンザワクチン接種支援事業

事業の目的
今冬の新型コロナウイルス及び季節性インフルエンザの同時流行を予防するため、子どもと妊婦の予防接種費用に対する支援を拡充することにより市民の予防接種を促し、季節性インフルエンザの重症化リスクを軽減する。

支援対象者
国が接種を推奨する対象者(妊婦、生後6カ月～小学校2年生)に加え、市の支援対象者は
①妊婦(対象者 450人：1回接種)
②生後6カ月～小学校6年生(対象者 8,319人：2回接種)
③中学校1年生～3年生(対象者 2,342人：1回接種)
※なお、65歳以上の定期接種対象者は、既存の制度により個人負担2,000円で接種

支援額
インフルエンザワクチン1回の接種に2,000円を助成

見込額
事業費 30,000千円
※接種率は対象者の70%を見込む

助成対象
接種期間
令和2年10月26日～令和3年1月31日
(国は65歳以上の定期接種者以外は10月26日からとしているため)

- 留意事項
- ・高齢者以外は、自己責任に基づく「任意接種」のため、かかりつけ医と相談のこと。
 - ・ワクチンの効果は「重症化」予防なので引き続き感染症予防対策の徹底を行うこと。
 - ・市全体のワクチン供給量は不明なため、期間内であれば必ず接種できるとは限らない。

【新規】

「Go To Eat たべよっさ Echizen!キャンペーン」について

産業政策課

1 目 的

Go To Eat キャンペーン福井県プレミアム食事券発行に伴い、市独自の取組みとして食事券などのプレゼントキャンペーン（「Go To Eat たべよっさ Echizen!キャンペーン」）を実施し、市内登録飲食店での福井県プレミアム食事券の利用促進やリピート促進を図るとともに、団体客が中心のために新型コロナウイルスの感染拡大による打撃を最も強く受けている市内料亭等の新規顧客開拓の支援を図る。

2 事業の内容

(1) 「Go To Eat キャンペーン福井県プレミアム食事券」の概要

- ・食事券：県内で使える25%のプレミアが付いた食事券を1万円で販売。
一度に購入できるのは2万円まで。購入回数に制限はなし。
(1千円券×10枚+500円券×5枚=12,500円)
- ・販売場所：県内のファミリーマート
- ・受託業者：福井県Go To Eat キャンペーン食事券発行事業共同体
代表者：(株)ウララコミュニケーションズ
(株)JTB、県商工会議所連合会、県商工会連合会
- ・スケジュール
 - 10月中旬 キャンペーン広報
 - 10月23日 食事券販売の開始(80万セット)
 - 1月末 食事券販売の終了
 - 3月末 食事券使用の終了

(2) 本市の支援事業「Go To Eat たべよっさ Echizen!キャンペーン」の概要

市内飲食店でのGo To Eat 食事券利用者(市内外問わず)を対象に、「市内登録店食事券」と「和紙工芸品」のセットなどが抽選で当たるプレゼントキャンペーンを実施する。

開始日：10月23日(金)(Go To Eat 開始日に合わせる)

支援内容：

- ① 市内登録店への利用促進及びリピートを支援
「市内登録店食事券(1,000円3枚)」+「和紙工芸品(3,000円相当)」
(200人/回×5回=1,000人分)
- ② 料亭等の新規顧客開拓への取組みを支援
「市内料亭等食事券(20,000円1枚)」
(12人/回×5回=60人分)
あわせて食事券が利用できる市内料亭等のPR広告
 - ・Go To Eat 食事券の利用者に、店頭で専用応募はがきを配付する。
 - ・応募締切は翌月10日(初回は12月10日)で、計5回の抽選を行う。
 - ・賞品の食事券の利用期限は、抽選日から3か月間とする。(繰越明許対応)

3 予 算

委託料	15,000千円		
	<内 訳>	賞品費	7,200千円
		広告宣伝費	2,400千円
		運営費 他	5,400千円

※ 一般会計の総務費の新型コロナウイルス対策費にて計上

※ 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

【追加】
コロナに負けない事業所等応援事業補助金について

産業政策課

1 予算執行状況

	5月末	6月末	7月末	8月末	9/15時点
申請件数(件)	66	101	162	215	255
交付決定額 (千円)	7,795	13,620	19,496	21,839	28,744

2 状況分析と今後の対応

新型コロナウイルス感染拡大の第2波の影響により、コロナ対策を講じる事業者が再び増加していること、また、Go To Eat キャンペーンの登録要件として、県「感染防止徹底宣言」への登録が必要となっていることから、新たにコロナ対策を講じる店舗の増加が見込まれるため、必要額を追加計上する。

なお、市「新型コロナ対策取組宣言店」については、県「感染防止徹底宣言」に登録されるように県と連携している。

- ・県「感染防止徹底宣言」への市内の未登録飲食店舗数・・・約130店舗
- ・年度末見込：50,000千円－既決予算30,000千円＝20,000千円

3 予 算

補助金 20,000千円

既決予算	30,000千円
今回追加分	20,000千円
合 計	50,000千円

※ 一般会計の総務費の新型コロナウイルス対策費にて計上

※ 財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

○新型コロナウイルス感染症対策の補正予算による対応状況

- ① 4月20日専決 一般会計補正予算(第1号) 予算額 475,000千円
- ・子育て世代への臨時特別給付金【市】
 - ・特別障がい者への臨時特別給付金【市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業補助金【市】
 - ・感染防止対策衛生品等の購入【市】
- ② 4月23日専決 一般会計補正予算(第2号) 予算額 68,000千円
- ・特別定額給付金給付準備事務費【国】
 - ・県の休業要請に伴う感染症拡大防止協力金負担金【市】
- ③ 4月30日専決 一般会計補正予算(第3号) 予算額 8,449,000千円
- ・特別定額給付金及び事務費【国】
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金【国】
 - ・住宅確保給付金【国3/4・市1/4】
- ④ 5月15日専決 一般会計補正予算(第4号) 予算額 119,644千円
- ・福祉サービス事業所感染症対策支援金【市】
 - ・保育対策総合支援事業【国】
 - ・子育て世帯への臨時特別給付金(市単独分の追加)【市】
 - ・中小企業緊急経営安定対策利子補給金【市】
 - ・新規創業者向け持続化給付金【市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業補助金(追加)【市】
 - ・中小企業生産性革命推進事業補助金【市】
 - ・新事業チャレンジ補助金【市】
 - ・学校給食キャンセルに係る負担金【国3/4・市1/4】及び衛生管理改善事業補助金【国2/3・市1/3】
- ⑤ 6月11日議決分 一般会計補正予算(第5号) 予算額 83,380千円
- ・コロナに負けない地域応援商品券発行事業【市】
- ⑥ 6月補正通常分 一般会計補正予算(第6号) 予算額 338,347千円
- ・教育情報化推進事業【国・市】
- ⑦ 6月補正追加分 一般会計補正予算(第7号) 予算額 195,780千円
- ・タクシー事業者緊急支援金及び持続化補助金【市】
 - ・ひとり親世帯臨時特別給付金【国】
 - ・保育施設等感染症対策費【国・県】
 - ・放課後児童クラブ事業【国・県・市】
 - ・児童相談事業【国】
 - ・乳児全戸訪問事業及び利用者支援事業【国】
 - ・住宅確保給付金【国3/4・市1/4】
 - ・観光誘客促進事業【市】
 - ・学校施設等感染症対策事業【国・市】

- ⑧ 7月補正 一般会計補正予算(第8号) 予算額 48,000 千円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金事業(追加)【市】
 - ・自立相談支援事業【国・市】
 - ・地域活動支援センター及び日中一時支援事業【国・県・市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業(追加)【市】
- ⑨ 9月補正 一般会計補正予算(第9号) 予算額 88,708 千円(※財源組換分を除く)
- ・公共交通感染症対策事業【市】
 - ・庁舎内窓口感染症対応分散配置対策費【市】
 - ・感染症対応 Web 会議システム整備費【市】
 - ・しきぶ温泉湯楽里管理事業【市】
 - ・児童相談事業【国】
 - ・児童発達支援事業【県】
 - ・小規模事業者経営支援促進事業補助金【市】
 - ・企業誘致事業(オープンイノベーション推進ビジョン策定業務委託)※財源組替【市】
 - ・たけふ菊人形事業 ※財源組換【市】
 - ・観光推進事業(匠街道プロモーション事業)【市】
 - ・観光誘客促進事業(追加)【市】
 - ・南越駅周辺まちづくり事業(再生可能エネルギーの活用に関する調査業務)【市】
 - ・学校施設等感染症対策事業(追加)【国・市】
 - ・介護特別会計操出金(介護保険特別会計コロナ対策費)【市】
 - ・南越消防組合分担金(消防コロナ対策費)【市】
- ⑩ 10月6日専決 一般会計補正予算(第10号) 予算額 65,000 千円
- ・インフルエンザワクチン接種支援事業 30,000 千円【市】
 - ・Go To Eat たべよっさ Echizen!キャンペーン事業 15,000 千円【市】
 - ・コロナに負けない事業所等応援事業(追加) 20,000 千円【市】

累計予算額 9,930,859 千円

【参考】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

第1次交付限度額 245,126 千円

第2次交付限度額 738,059 千円

合計 983,185 千円(※地方単独事業分)